



会長	小井田和哉	青少年奉仕	石橋 信雄
副会長	村井 達	幹事	深澤 隆
クラブ奉仕		会計	渡辺 孝
会長エレクト	小林 幹夫	会場監督	接待 一雄
職業奉仕	佐々木泰宏	直前会長	道尻 誠助
社会奉仕	橋本八右衛門	副幹事	正部家光彦
国際奉仕	妻神 和憲	会計補佐	紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
 事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
 電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
 e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
 http://hachinohe-rotary.org/
 会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一
 同委員 村館 珠樹 同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021~22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を！

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

3月 は 水 と 衛 生 月 間 で す

第3218回例会 2022.3.2

▶ゲスト 2830地区直前グローバル補助金
委員長 伊東 睦さん

ころです。

2022-23年度理事役員・各委員会組織発表

小林幹夫次期会長

次年度理事役員・各委員会

組織名簿(案)を配布しました。

あくまでもこれは今日現在の
もので、当然これから異動の
季節ですし、コロナ禍でもあ

り先行き不透明なところがありますが、現時
点ではこのように考えています。だんだんに
次年度が始まろうとしていますのでぜひご協
力のほどよろしくお願いします。

会長要件 小井田和哉 会長



今月は水と衛生月間です。

2830地区でグローバル補助金
を使って以前からタイで水事
業を行っておりますので、そ
の辺りをお話していただきま
す。宜しくお願いします。

報道でいろいろ出ていますが、ロシアがウ
クライナに侵攻し、停戦に向けて今いろいろ
と交渉しているところですが、まだまとま
っていないところなんです。この先どうなる
のかひじょうに不安なところなんです。

各国が経済制裁をしています、職業柄エ
ネルギーが一番気になっています。ロシアは
原油や天然ガスが世界で2位か3位の産出量
を誇っていますが、それが経済制裁によって
全世界に行き渡らなくなるということで、も
うすでに原油価格が高騰しています。当然で
すが日本のエネルギーにも影響が出てくる
と思いますので、ひじょうに気になってい

幹事報告 深澤 隆 幹事



○ロータリーレートのお知らせ

3月1日より、1ドル=116円

○3月1日付けで、地区事務

所より成田ガバナー、ガバ

ナー指名委員会委員長の佐々

木さんの連名で2024-25年度ガバナーとして、
築館智大さんの次のデジグネート推挙決定の
連絡がありました。花田勝彦さん（五所川原

R C) が築館年度の次のガバナーに内定したとの連絡がありました。

○ロータリー財団と米山奨学会の寄付の集まりが悪いようですので、まだ寄付されていない方はぜひ早めに寄付手続きをお願いします。

委員会報告

親睦・会場委員会

岡崎孝文委員

○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 築館智大さん
- ・奥様誕生祝 前原義一・峯 正一さん



・結婚記念日 熊谷清一さん
小林幹夫・石橋信雄
夏川戸 斉さん
伊東さん、卓話よろしく
お願いします。

橋本八右衛門さん 歓送迎会は期待できませんが、春の酒、2種ほど出ますのでよろしく
お願いします。

渡辺 孝・小井田和哉・山村和芳 } ニコニコ
川村幸雄・赤澤栄治・山田慶次 } デー



「水プロジェクト視察報告」「浄水器設置事業視察報告」



当地区がタイの3330地区と提携して水の浄水器をタイに設置しようということでスタートした事業ですが、一番初めはさかのぼること8、9年くらい前になります。松本康子ガバナー年度のときが最初でした。

当時の社会奉仕水対策委員会が担当しました。タイの空港から高速道路で現地に向かう途中にこのような看板が出ています。看板にはタイと日本の国旗と当地区2830地区とタイ3330地区でやっていること、タイ語で「きれいな水をありがとう」と書いてあるそうです。

当時はパイロット地区というシステムがありました。ロータリー財団「未来の夢計画」で3年間試験的に他地区と合同で何か事業をやってもいいですよ、ということの話でした。さっそく当2830地区では識字率向上ということでタイとすでに始めていました。それでタイから水の浄水器設置事業をやらないかという話がきているということで、それでぜひということで話に乗りました。100地区が対象でした。全世界で531地区あり、日本では34地区が対象でペアを組んでやりませんかということでした。

補助金の構成としては当地区のDDFと

直前グローバル補助金委員長 伊 東 睦さん

3330地区の現金やグローバル補助金、タイの外部団体や地域住民の方の資金を募って、この浄水器の設置事業をやりましょう。1地区でやるには金額的にもプロジェクト的にも限界があり、他地区と共同でやると少し大きな事業ができるということでした。ですから皆さんがご寄付されているロータリー財団の大切なお金をこのような形で使わせていただきました。

水と衛生：①地域社会における安全な水の公平な提供。衛生設備や衛生状況の改善。タイに行くと都会はちゃんとしています、ちょっと田舎に行きますとひじょうに水の衛生状況が悪いということで、主に雨水を大きな甕に溜めて、それを生活用水として使っている。井戸水も汲んでいますが、やはり見ると茶色に濁った水を使っている。わたしも現地に行って浄水前の水を見たらびっくりして、こんなのを飲んでいるの？という、ひどい状況でした。

②持続可能な水設備と衛生設備の設置：安全な水と衛生の重要性について地域社会の人々の認識を高めるためのプログラム支援。

タイでは地域住民の方に水がきれいじゃないとこういう病気になるなどいろんな教育を浄水器設置前に行いました。いきなり浄水器

を設置するのではなく事前に教育。現地に行く学校や子供は水はタダですが、地域住民の方は販売機でコインを入れて水を買うということでした。水を売ったお金の利益で学校の子どもたちのノートを買ったり、教育用品を買ったり、消火器を買ったり。月に一度タイの水道局の方が来て水質調査をして、常に安全な水を飲むという形で進めているとのことでした。ただ単に水を売ったお金で遊んだりしているわけではないということでした。

バンコクにスワンナプーム国際空港というすごく大きな空港があります。わたしたちは羽田からバンコクのスワンナプーム空港に降り立ちました。われわれは現地に行くのにこの空港から国内線に乗ってさらに南に下り、スラターニ空港で降りて、浄水器を設置した場所を探しながらさらに南に下り、パットヤイまで行きました。もうちょっと車で1時間くらい行くとマレーシアに近いところでした。

行く前に、ちょうど2830地区の地区大会にタイの方が来て一生懸命写真を撮っていました。何にするのかと聞いていたら、現地に行ったら歓迎の垂れ幕を作っていました。当時いったメンバーの顔写真がありびっくりしました。八戸クラブの富岡義勝さんの顔もありました。

看板に「学校と地域に飲み水を 日本の2830地区の皆さんありがとう」

遠目に見た浄水器の設置状況ですが、かなり高価なものなので、外部からいたずらされないような形でフェンスで覆っています。ろ過機は地下から汲み上げた水をタンクに溜めて、ろ過器を通して飲む。ちょっと置いておくと沈殿して少し色が薄くなるそうですが、今までこんな水を飲んでいた。これはオレンジジュースじゃないの？と聞いたら、今まで飲んできた水だ。浄水器を通すときれいな水になる。

販売機にパーツコインを入れるとタンクに水が出てくる。学校の生徒はタダだけれど、地域住民の方はここから買っている。5パーツで20リットル買えるそうです。1リットル

当たり1円もしない、0.189円くらいで、日本と比べるとかなり安い。

行ったときは学校が夏休みだったらしく、われわれが行くということでふだん正装はしないそうですが、生徒が並んで出迎えてくれました。生徒会長があいさつの中で、「われわれは今まで水は茶色の水が飲む水だと思っていたけれど、ロータリーの方が浄水器を設置してくれて、無色透明の水があるということを知った。」ということと言っていると、通訳から聞きました。

向こうの夜間例会のようすです。タイが進んでいると思ったのは、例会の状況を逐次パソコンで打って、例会が終わるときには週報ができています。

浄水器のところで撮った写真をみると、かなり田舎のほうに行くとも靴を履いている子はあまりいません、みなほとんど裸足です。が、われわれが行くということで正装して出迎えてくれました。当時は日本のお菓子とキティちゃんが好きということで、お土産にキティちゃんのお菓子など持って行きました。

海が近く、農業と漁業が盛んという学校を訪問したときには子どもたちが歓迎の踊りをしてくれました。

地域住民の方との交流会。

お昼近くになったときに、そろそろお昼にしましょうかということで、現地の人たちがお重になっているお弁当を持ち寄って作ってくれて、さあ食べましょう。なんでも辛くて、わたしはとても食べられなくて、痩せて帰ってきましたが、むつクラブの佐々木さんは辛いのが大好きでばんばん食べていました。松本康子ガバナーが記念植樹をしましたが、今はけっこう大きくなっているのではと思います。

3330地区としては3年間で100か所くらい設置したいという話だったと思いますが、年数が経つとこの“100”がちょっとうまくいっていないということで、今回27機設置したということでしたが、この浄水器で27学校と13,500ファミリーを面倒みる。1日500人くらいの利用で1日に2,000リットル浄化で

きる設備ということです。この辺の換算は怪しいのですが、浄水器の設置を日本円に直すと、タイでやると27万円くらいでできるという話でしたが、本当にそんなものでできるのか。日本の感覚からすると安すぎる。これはちょっと怪しいということがあります。

現地に行くときスコールというものすごい雨が毎日降ります。家の上や下にタンクを設置して雨水を溜めて使っているという状況です。

毎年行くのもわたしも仕事の都合で行けないので、1年置いて行きました。当時は工藤ガバナー年度でした。

外にある大きな甕に雨水を溜めて生活用水で使っています。浄水器も1年経ったらすごい進化していました。

プロジェクトプレートは日本の2830地区とタイの3330地区でプロジェクトをやりました。むこうの方は写真が好きで常に集合写真を撮ります。学校を訪ねるとお昼を食べますが、とても辛くてわたしは食べられませんが、ココナツミルクは甘いので食べられました。するとこれが好きなんだとどんどんお皿に持ってこられてちょっと迷惑でした。

1年経つとボトルも本格的になって進化していました。

市長さんが歓迎のことば。この学校では水を販売しているお金で学校備品で消火器を買ったようでした。浄水器はいたずらされないように金網で囲っています。

別な学校で校長先生のお礼のあいさつ。ちょっと都会的な大きな学校でしたが、このプロジェクトを行うのにある程度人数がないと、あまりに小規模だといけないということで大きな学校にも設置したとタイの方が言っていました。

いっぺんに浄水した水を詰める装置で、1年経つとこんなに進化するものかとびっくりしました。キャップはハンマーでたたいて締めるそうです。

夜は向こうのクラブの夜間例会に参加しました。ここの料理もすごく辛くて食べられませんでした。この学校はひじょうに田舎でし

たが、手の洗い方、歯の磨き方の教育ボードがあり、小さいころからこういうことをやるのはいいなと思いました。

ココナツジュースにストローを挿してくれますが、甘くておいしいかと思って飲んだらあまりおいしくない。どの学校でも行くと、生徒たちがおもてなしセットみたいなものがある、お米で作ったお菓子とコーヒーの中に砂糖とミルクがたっぷり入った甘いものを出してくれます。中でやればいいのですが、外でやるとハエがすごくて。食べるというのですが、話を聞いているうちにハエがたかって何か食べれない状況でした。ココナツジュースはイメージはすごくおいしそうですが、あまりおいしくない。フルーツが豊富でした。

各設置場所には必ずプロジェクトボードがあります。われわれが行くというので生徒たちが学校が休みなのにわざわざ出てくれました。

マレーシアに近い学校にも行きました。米山奨学生で日本で勉強して、地元でお手伝いをしている方がいました。マレーシアに近いのでイスラム教徒が多い。当時はISで捕まってオレンジ色の服を着せられて、いろいろ騒いでいた時代だったので、われわれも捕まってオレンジ色の服を着せられたらどうしようとしてすごく心配しました。

幼稚園も訪問しました。地域住民の方が集まって歓迎してくれました。どこに行ってもフルーツが盛りだくさんです。卵のようなフルーツはなかなか臭いがきついのですが、食べるとおいしかったです。

3種類のボトルを作って販売している学校もありました。地下から汲み上げてそこから落差で落とす形をとっていますが、びっくりしたのは水を汲み上げている場所でした。お別れの晩餐会を開催していただき、バナーを交換しましたが、食べ物は辛くてたいへんでした。

皆様の財団のご寄付はこのようにして使われています。ありがとうございました。